

レッツICT

校内研究便り ㊟
平成31年1月16日
研究推進委員

1 第5回研究授業（5年社会）

12月5日（水）に、第5回研究授業が行われました。授業者の坂本先生をはじめ、高学年分科会の先生方、ありがとうございました。資料の整理のために、タブレット端末を活用する方法がわかりましたね。情報を精査して児童に提示できるメリットがどの教科でもまねできそうな気がしました。

【成果】

- 『ロイロノートスクール』の「資料箱」に、グラフや地図などの資料を保存しておいたことで、印刷しなくても、一人一人が選択した資料を、手元で、カラーで見ることができた。さらに、資料をタブレット上で並べたり拡大したりもしていた。
- 学習問題の答えと言える内容が文章化されている教科書は開かせずに学習問題の解決に取り組みさせたことで、資料から読み取ったことを自分の言葉でまとめる姿が見られた。
- 資料から読み取ったことについて、根拠となる資料をタブレットで示しながら伝え合うことができていた。
- 事実的な知識、概念的な知識をもとにして思考・判断するような話し合いテーマを設定したことで、自分の考えの根拠を示しながら伝え合い、活発な話し合いになった。
- 『Google Earth』を使用することで、関心を高め、日本と海外の国々との距離を感じることができた。

【課題】

- ▲ 事前に用意する資料の内容や枚数は、学習のねらいと児童の実態に合わせて、さらに検討する必要がある。
- ▲ 算数科の「割合」や「円グラフ」の学習を第5学年の早い段階で学習するなどの、カリキュラムマネジメントが必要である。
- ▲ 「貿易」、「関税」、「海外生産」、「燃料」、「工業原料」等の用語の意味を正しく押さえることが必要である。

2 次回の予定

日時： 1月23日（水） 5時間目
対象： 1-2
教科・単元： 生活科「もうすぐ2年生」
場所： 1-2教室

3 授業後のアンケート

各学年の研究授業が始まる前にとったアンケートと同じものをもう一度とってください。意識の変化と来年度への参考にしたいと思います。1月31日（木）くらいまでをお願いします。

4 紀要の作成について

一年生の研究授業が終わりましたら、紀要の作成に入ります。研究推進委員会を中心に作成しますが、各学年の指導案をもう一度ご覧いただき、誤字、脱字、表記の誤りなどをご確認ください。

○内容予定

表紙
はじめに（校長先生）
目次
研究の概要
研究の実践（指導案）
ICTの取り組み（インフラ・ルールなど）
研究の成果と今後の課題
おわりに（副校長先生）

※指導案は、各学年偶数ページで終わるように写真等で工夫してください。

※すべての先生の略案も載せます。

※締切 2月8日（金）にします。